

学校と地域の連携の在り方について

北九州市立穴生中学校 校長 田原憲二

地域（保護者）が望む学校とは

日々の教育活動が実施され、荒れのない、素直な生徒達の育成が一番であろう。

地域の方々、私ども管理職によく言われることは「最近、よく挨拶する子が多くなったね」「乱れた服装をした生徒が居なくなったね」また、逆に「どどこで煙草を吸っていた」「コンビニの前でたむろしていた」「夜遅く、花火をして近所迷惑」だから、「注意したよ」etc。

基本的に生徒指導上の問題、いわゆる青少年健全育成を願った内容である。しかしながら、一部保護者の中には学力中心の思いが強い方が年々増えている。例えば「先生の授業の進め方がおかしい」「こんなに高い点数をとっているのに何故この評価か」中学校は出口の問題で高校全入？の時代からくるものであろうか。このような保護者に限り、生徒指導上の問題が起きても持論を曲げず、我が子が加害者であるにもかかわらず被害者と言い張り、相手の生徒・保護者、教師の指導が悪い、学校が悪いなどと自分の子が見えていない。保護者も地域の一員なのに、その意識が無い保護者の増加が懸念される。地域の方々（市民センター館長・職員、地域団体のメンバー、PTA役員、OB）は学校が子どもたちをどのように育てていこうとしているのかご理解、ご支援を頂いているが、このような一部保護者の意識変革を行うような全市的な行政主導の取組が必要である。

学校は何を学ぶところであろうか。私が常日頃から教職員に言っているのは、『学力をつけ、自立した人間の育成』である。そのためには、社会に出て困らない、恥をかかないマナーを身に付けることであり、これは社会の常識である。「当たり前のことが、当たり前でできる生徒」を育てること、「社会で通用する態度・服装・時間感覚」を身に付けさせるということは、全教育活動を通して育成していかなければならない。そのためには、まずは授業規律が大事である。イコール学力に繋がるのであると。

地域に関かれた学校のための情報発信

本校では、ホームページにて学校教育目標、年間行事、生徒会活動、部活動などを記載している。また、毎月発行している学校だより、保健だより、PTA理事会だよりの他に、随時、進路通信、学年通信、学級通信などの情報を発信している。私の前任校では地域の回覧板にも学校便りをお願いしていた。しかしながら、どれ程の保護者が目にしているのだろうかと疑問に思うことが本校に限らず、しばしばある。保護者会や家庭訪問の参加や日時を問う文書にしてもなかなか返事が無く、担任が電話連絡をすると子どもから保護者に文書が渡っていないことが近年多くなってきたような気がする。入学式、PTA総会では保護者にも年間を通して学校からこの時期にこんな文書が発信されること伝え、また、子どもたちに家庭への連絡文書は必ず保護者に渡しなさいと指導しているにもかかわらず、学校の指導不足が問われるのだろうか。家庭教育の問題ではないのか。学校の情報発信は昔に比べたら2倍も3

倍もしているはずである。

何故、情報発信が大切なのか。それは、地域からの信頼を得るためである。

私は以前、北九州市でナンバー1と言われるほど荒れた学校に赴任した。4月当初、地域会議で自己紹介をしたとき「コイツが新しい校長か。子ども達が荒れた原因は学校にある。」という雰囲気の中、白い目で見られた。それから、会議に出席するたびに学校の現状と教職員の頑張りを包み隠さず報告していった。そのことにより、地域からは、見えない教職員の努力や苦悩が理解されていき、「すべて学校が悪いのではなく、子どもや保護者にも非がある」ということを徐々に理解していただき、協力を得られるようになった。

それからは、学校も地域に出向き、お互いが出来ることは協力し合うなど良好な関係が築かれていった。

私は、学校や子ども達の現状、職員の取組等を良いことだけでなく、ありのままを伝えることにより、表面的な結果だけで学校を評価されるのではなく、子どもや教職員の取組に役立ちたいという地域の積極的な支援が得られるのではないかと考える。このことこそが、北九州市子どもを育てる10か条の一文にある「声かけて地域の宝 子どもたち」という意識を醸成し、学校と地域の円滑な連携に繋がっていると信じる。

地域の人材活用

子どもたちに確かな学力と豊かな心など「生きる力」をはぐくむため、総合的な学習の時間や質問教室の指導や子どもの安全対策のため、地域の人材を活かしたスクールヘルパー登録制度が、全国に先駆けて北九州市の学校支援事業として実施され、学校は非常に助かっている。スクールヘルパーは傷害賠償問題が生じたときに備える保険加入のため登録が義務付けられている（基本的には年度当初だが随時）。ただ、謝金が一回につき500円～1,000円ということでお願いする方としては少々申し訳ない思いがあり、謝金の見直しを検討していただきたい。また、様々な支援を得るためには、PTA、市民センター、校区の社会福祉協議会、自治会、老人会、婦人会、青少年育成会など様々な団体にお問い合わせいただければ即対応していただける地域にはたいへん感謝している。しかし近年、文部科学省が、地域・家庭・学校が連携することの重要性を強調して以来、地域は「もっと学校と連携しなければならない」という思いから、学校に対し、地域行事の事前・事後の会議の出席依頼から、行事への参加要請が頻繁にあり、しかも、金・土・日曜日の会議となっており、校長以下職員は非常に多忙を極めている。学校の職員もそれぞれの地域の住民である。そのため「学校の先生なのに、全然地域の行事に参加しない」と逆に言われるほどである。学校は地域に十分に協力する思いである。だから生涯学習部は出来ることなら、形骸化した連携を勧めるのではなく、「協力要請をされてください」と言うことが出来ないか。学校は協力を惜しまないので、そうして欲しい。

学校評議員、学校運営協議会について

学校評議員制度は本市でも平成12年度より試行実施を行い現在全面実施を行っている。私は試行実施校として、最初は戸惑ったが現在どの学校でも外部の意見を幅広く求め、有機的に活用されている。

学校運営協議会は 文部科学省が平成16年に改正された「地方教育行政の組織及び運営に

関する法律」に基づき教育委員会は学校を指定することが出来るとしています。

しかし、学校の状況が良好な時は良いが、学校が荒れ出すと、人事権や無理難題等の要求が強く学校中心の活動が出来なくなると言う検証も出ているようで委員選出にあたり、構成メンバーについては今後、十分な議論が必要である。現在、本市では学校ファミリー研究委嘱校を指定し検証しているが、小・中で子どもの確かな育ちの為には良い試みと思う。全市的に実施する為には、小学校からは二つ、三つと分かれて中学校に入学するのではなく、小学校単位で一つの中学校に入学できるよう中学校区の見直しが必要である。でなければ、小中の連携した教員の意識レベルに温度差が出てくる。小中の教職員が九年間を見通した教育が出来ることが重要であると考え。

学校評価・・・別紙

学校行事について改善した方がよいと思うことは何ですか。

- ・特別支援学級に限っては、家庭訪問は4～5月の方が、早めに身体的な配慮事項が聞けるのでよい。
- ・クラスマッチ等を増やしたい。

よりよい教育を推進するために、あなたができることは何ですか。

- ・自己研鑽
- ・まずは授業の規範。次に授業内容をしっかりさせること。
- ・生徒とのつながりを大切にすること。より生徒の身近にいること。
- ・生徒との対話を多くすること。教材研究をしっかり行うこと。
- ・教員が仲良く、常に連絡が取れるようにする。
- ・人間として思いやりのある心を育てること。
- ・専門性を高め創意工夫のある授業を目指す。
- ・体調管理
- ・納得と共感を基本に、自立を促す指導を心がけたい。
- ・授業についてきていない生徒とその日の昼休みや放課後に話したり、注意したりして信頼関係をつくっていくよう努力する。

義務教育の3年間、本校の生徒に何を教えなければならないと考えますか。

- ・規範意識と人権感覚
- ・当たり前の事が当たり前として通る学校の雰囲気が大切です。
- ・人の話をしっかり聞き、しっかり判断できるようにさせたい。
- ・社会生活をしていく上で必要なマナーや規範を教えると同時に、人としてどうあるべきかを考え、より良い人間関係をつくっていくためにどう行動するかを教える。
- ・たゆまぬ努力をすること。
- ・善悪の区別をつけられること。
- ・学校の教育目標や校訓をふまえ、一人一人の生徒に確かな学力、健やかな身体、豊かな心の三つを身に付けさせ、生きる力を育むこと。
- ・礼儀正しさ。
- ・生徒一人一人がよく考え、よく学び、伸び伸びと活動できるよう常に働きかける。
- ・生徒の成長を願い、誠実に教育に取り組むこと。
- ・自主・自立し、自分の進路に前進すること。
- ・自分とは違う人が世の中にはたくさんいるが、それらの人のことを知り、助け合っていくこと。
- ・素直な心で前向きな気持ちをもつことの大切さ。
- ・一人一人の進路保障。
- ・障害を正しく把握するための研修。
- ・心の強さ・礼儀・人権を大切に感じる感覚。

- ・全力で教育活動に取り組むこと。
- ・勤勉さ・誠実さ・人間関係を築く力（人を思いやる心）
- ・清潔で整理整頓な教室にする。トイレ掃除がきちんとできる。

校務分掌をふまえて、来年度に向けての実践目標は具体的に何ですか。

- ・年間の見通しをもった年間計画
- ・協力をお願いされたら是非協力すること。
- ・生徒との交流を深め、生徒の実態にそった指導ができるように、できるだけ生徒と共に活動する。
- ・偏らない時間割の作成。
- ・教科では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るため、きめ細かな指導の工夫を行っていく。
- ・道徳の授業をより良いものにする。
- ・使いやすい図書室をつくること。
- ・健康管理がスムーズにできるようにする。
- ・体力の向上・基礎学力の定着・公民としての資質。
- ・積極的生徒指導。
- ・生徒会活動のさらなる充実。

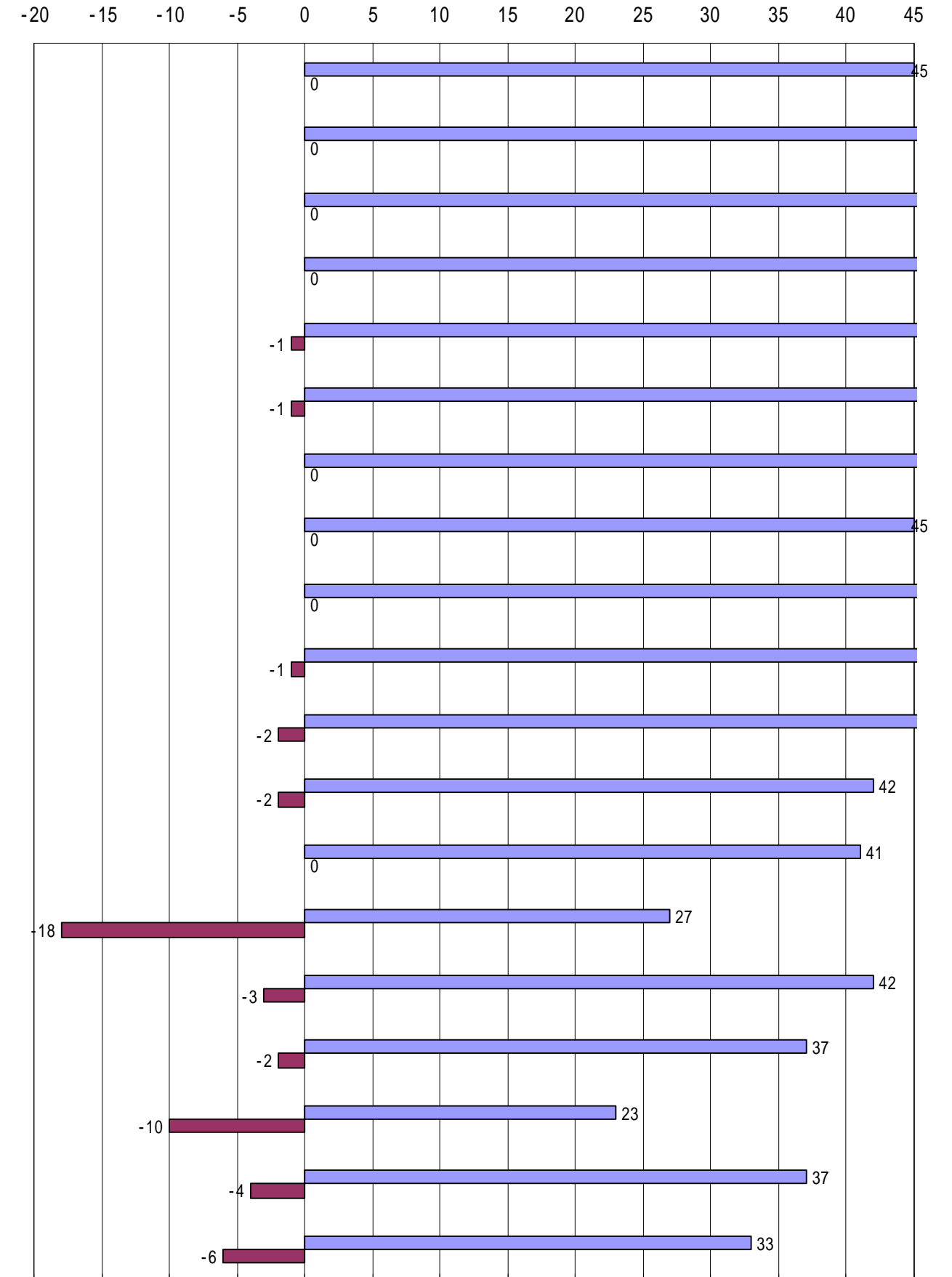
学校経営全般について、気付いた点や感想等があれば記入してください。

- ・共通理解と情報の開示（よくできていると思う）
- ・非常に働きやすい職場でした。
- ・調整の時間割で困ることが多かった。
- ・今のままでよい。
- ・管理職が細やかな目で、相談に乗ってくれたり、アドバイスをしてくれたりして心強かった。
- ・穴生中の独自性を創り出す工夫があってもいいのではないか。全校生徒が本校を一言で自慢でき、誇りをもつ伝統的な行事。
- ・生徒指導に関する情報交換が多くあり、日頃の指導がしやすい。
- ・まず学年職員がしっかりまとまり、働きやすい職場づくりをしていく。そして学年間の連絡をいろいろな分掌でしっかり行い学校が一体化していくことが大切である。
- ・ここ一年、印刷室は使いっぱなし、牛乳パックは飲みっぱなしなど職員の規範意識が欠如しつつある。
- ・管理職が全職員を一つの方向に、信頼しあえる関係で解決されているところが素晴らしい。
- ・管理職が全校生徒（学級・部活）を常に把握して助言してもらうのが素晴らしい。学年間では、生徒の情報などの連絡がスムーズにできて生徒指導がやりやすい。

平成19年度 北九州市立穴生中学校 学校内評価グラフ (教職員)

回答率 100% 回答数の3分の1以上がマイナス評価を黄色で表す。

評価の観点	
取り組むべき分掌の内容・方法に関して、共通理解がなされ、所属している分掌組織の活動を通じて充実感を味わっているか。	1
年間の授業時数の確保に努めると共に、各教科の領域のねらいを踏まえ、その授業を効果的・計画的に実践できているか。	2
基礎学力の向上を目指して、授業を工夫し、生徒1人1人が基礎・基本を確実に身につけられるように努めているか。	3
授業計画(絶対評価)に基づいて、評価と指導が一体となったきめ細かな指導に努めているか。	4
体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、指導法の工夫改善に努めているか。	5
管理職や教職員間の報告・連絡・相談が、密接に行われているか。	6
明るく、礼儀正しい生徒の育成を目指して、日頃から規範意識の高揚に努めているか。	7
好ましい人間関係を育成し、生徒にとって存在感、所属間のもてる「心の居場所」づくりに努めているか。	8
道徳・特別活動において、「心の教育」を積極的に推進して、生徒1人1人の実態把握に努め、きめ細かな指導に努めているか。	9
生徒1人1人を大切にしたい人間関係づくりを基本に、全教育課程を通して人権意識の高揚に努めているか。	10
学習の場としてふさわしい、心和む教室環境の整備に努めているか。	11
豊かな人間性の育成を目指して、道徳・特別活動の計画的な実践を図っているか。	12
教育相談を充実し、自分自身の特性や個性を生かし、主体的に進路選択ができる生徒の育成に努めているか。	13
コンピュータの積極的な有効活用を図って授業等を工夫し、生徒のコンピュータ活用能力の育成に努めているか。	14
生徒の基礎体力の向上を図り、健康・安全教育の充実に努めているか。	15
一人一人の教育的ニーズを把握し、個に応じた指導及び必要な支援に努めているか。	16
教育活動全体を通して、自国文化・異国文化の理解を図り、国際理解教育の推進に努めているか。	17
開かれた学校づくりを推進するために、PTA・地域行事に生徒・教師共同で積極的な行事参加に努めているか。	18
専門性を高め、教育活動の創意工夫を目指して教員研修及び個人の校外研修の充実に努めているか。	19
学校行事の在り方について時期や内容について適当であったか。	20



学校行事について改善した方がよいと思うことは何ですか。

- ・文化祭は平日に行われているにもかかわらず、多くの保護者が来られている。土曜日か日曜日に行うのは無理だろうか。
- ・学校開放週間の文化祭発表が休日にあたるとなお良い。(父親談)

特色ある学校づくりに向けたご意見を聞かせてください。

- ・他県からの転入者を家族ごとすんなりと受け入れてくださる先生方や生徒の皆さんでありがたかった。
- ・先生方の熱心さ等(学校に来る機会が多かったので)がよく伝わってきたと思うが、「特色ある」と言うことに関しては、何をどういう風に特色付けたかは、今ひとつ伝わってこなかった。
- ・朝の読書やテスト前のミニテスト。
- ・生徒を主体とした行事。例えば体育大会や文化祭など。子ども達を中心となり、先生方はサポート役になっていただき、毎回楽しませていただきました。

義務教育の3年間、本校の生徒に何を教えなければならないと考えますか。

- ・人と人のつながり、思いやり、社会のルール等、教科書には載っていないが、生きていく上で必要な事柄について、教師の経験談等を話していただけるといいと思う。
- ・人の痛み。
- ・人の痛みをわかろうとする思いやりの心。
- ・人とのつきあい方(先生方に対して、先輩に対して、後輩に対して)上下関係を教えていただきたいです。
- ・規則、ルールをしっかり守ると言うこと。
- ・規律・礼儀・学ぶものとしての態度(学習のみでなく)をもっと厳しくしつけられたら良いと思う。
- ・社会性、将来への考え方、感じ方。
- ・自分で考え、課題を解決し、自分の考えを伝えること。
- ・集団生活の中での規律と思いやる心。

本校の生徒または教師に対し、どのような印象をお持ちですか。

- ・生徒のことを考え、教師と生徒のいい関係が築けているのではないかと思う。
- ・とてもすばらしいと思います。このままで良いです。

- ・どの先生方も大勢いる生徒達をきちんと把握してくださっているように思えます。
- ・生徒・・・のんびりして明るく素直な子が多い。 教師・・・熱心な先生が多い。一貫性をもって指導してくださっている。
- ・生徒について素直な印象を受ける。ただ残念なことに、小学校で教えられてくるべきものがきちんと備わっておらず、全体的に甘ったれで物事の善悪の判断に若干欠けている感じを受ける。中学校入学以前からのことを認識させ、教え直す中学校の先生方はたいへんそうな印象を受ける。
- ・全体的に生徒は明るく素直。先生方はわりと熱心。
- ・全体的に落ち着きがあり、子どもらしさも残っていて素直な生徒。各学年の先生方の横の連携があり、生徒一人一人を大切に育てていただいていると思っている。
- ・学校を訪問したとき、通学路で会った生徒達は、実に気持ちよく挨拶をしてくれます。しかし、先生方の中には、地域行事等で一部の先生方しか挨拶をしていただけません。校長先生、教頭先生が地域の方々に挨拶されている中、生徒達の陰でひっそりとされている先生方を見ると、もう少し元気な声がほしいなと思います。

穴生中学校をよりよくするために、お考えがありましたらお書きください。

- ・学校以外でも挨拶が出来るようにお願いします。
- ・地域に密着した行動をしてほしい。
- ・埼玉の例ですが、3日間ほど職場体験が行われます。(幼稚園・商店・病院 etc) そのような取り組みはいかがでしょうか。
- ・学校は、教師・生徒・保護者・地域とみんなで創るものだと思います。
- ・職員の名札について、すぐ対応していただいたこと感謝しております。有難うございました。もう一つお願いできるなら、電話で対応してくださった職員の方がお名前を聞かせていただけると、伝言した方としては安心できるのですが。
- ・先生と生徒の関係がとても良いように思います。体育大会、文化祭など大きな行事があるたびにそう思います。このまま、この状態が続いていけるように期待します。

このアンケートについてお気づきのことがありましたらお書きください。

- ・この時期に穴生中に通えたことを本当に良かったと思います。先生方に子どもを信頼してお任せすることができました。親子共々素敵な先生方に会えたことに感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございました。

平成19年度 北九州市立穴生中学校 学校外評価グラフ(保護者)

回答率85.0% 回答のない項目は0ポイントでカウントしている。

評価の観点	
学校では、基本的な生活習慣を身に付け、感謝と思いやりの気持ちをもって生活を送るよう指導してきましたが、この方針は納得できますか。	1
あなたのお子さんは、学校に行くのを楽しみにしていると思われませんか。	2
あなたは、お子さんが本校の生徒で良かったと思われませんか。	3
あなたのお子さんは、目的をもって学校に登校していると思われませんか。	4
あなたのお子さんは、困ったときに相談できる教員がいると思われませんか。	5
教職員との相談の機会は、あなたのお子さんにとって十分であると思われませんか。	6
教職員は、生徒のことを一生懸命考えていると思われませんか。	7
道徳・特別活動において、「心の教育」を積極的に推進して、生徒1人1人の実態把握に努め、きめ細かな指導がなされていると思われませんか。	8
生徒1人1人を大切にしたい人間関係づくりを基本に、全教育課程を通して人権意識の高揚が図られていると思われませんか。	9
学習の場としてふさわしい、心とむ教室環境の整備がなされていると思われませんか。	10
本校の生徒は、中学生らしいきちんとした服装で学校生活を送っていると思われませんか。	11
本校の生徒は、時間や交通ルール等のきまりを守っていると思われませんか。	12
本校の生徒は、地域や学校において、時と場に応じた正しい言葉遣いができていると思われませんか。	13
本校の生徒は、地域や学校において、挨拶ができていると思われませんか。	14
PTA・地域行事に生徒・教師が共同で積極的な行事参加に努めていると思われませんか。	15
学校行事の在り方について時期や内容について適当でしたか。	16
教職員全員のよさが発揮できた特色ある学校づくりができていると思われませんか。	17
	18

